

生徒の皆さんへ

校長 高松 大輔

今年の春は例年になく桜が美しく、行在所の庭に根を張る老木は、逆境に抗いながらも逞しく生きる喜びを諸君に伝えているようでした。突然の休業から一月半が経ちましたが、皆さんはどのように過ごしていますか。

私は内田前校長先生の御退職に伴い、4月1日付で明善高校に着任いたしました高松と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、私から皆さんに二点お願いをします。

一点目は、感染防止についてです。4月16日に、全国的に緊急事態宣言が出され、まだまだ感染は収束しそうにありません。筑後地区でも新型コロナウイルスの感染が確認されています。「自分は大丈夫」という考えを捨て、不要不急の外出を絶対にしないでください。新型コロナウイルスに感染すれば、若者でも重症化することがあり、死に至る可能性もあります。また、感染していても症状が現れない場合、自分の行動次第で他人の生死を左右する可能性があることを強く意識してください。そして、三密（密閉・密集・密接）の徹底回避を心がけるとともに、起床時の検温、手洗い、咳エチケット等、感染を予防する習慣を身につけてください。

二点目は、臨時休業中の自主学習習慣についてです。真の学力を身につけるためには、学校での授業を中心に据え、その上で、十分な自主学習を続けることが必要です。この休業期間中に、明善生に求められる自主学習習慣を身につけ、再開後の生活に備えることをお願いします。また、現在学校では生徒の皆さんの学力保障を考え、郵送による教材の配布に続き、オンライン学習の準備を進めています。三年生からクラス単位で順次インターネット環境を確認しながら開始する予定です。学校からの連絡に注意してください。

学校が再開される頃には葉桜の季節になっています。一月遅れの始業式となりますが、職員一同、皆さんをお迎えするための万全の環境を整え、再会できる日を楽しみにしています。